

2011年2月1日

## 「中国外交の問題領域別分析」研究会

### 【活動の趣旨】 [\(平成21年度研究会発足時の【研究概要】\)](#)

今日、中国の存在感が急速に高まっており、国際社会の様々な分野における中国の振舞いは、世界の動向に大きな影響を与えることが広く認識されるようになった。しかも、中国が大国化していく中で、その外交は多元化し、実に多様な展開を見せるようになっていく。今日の中国の外交と今後の行方を理解するためには、多様な角度からの分析が必要である。

しかしながら、そもそも一国の外交に関する研究は、対外経済関係は例外として、ほとんどが、その国と他の国を中心になされており、国際機関との関係についての分析はある程度なされてはいるものの、その国の外交を分野別に研究する試みはまだほとんどない。特に、中国の外交に関してはこの傾向が著しい。

そこで、中国の外交を問題領域毎に分析することを目的として、本研究会は発足した。本研究会は、中国問題だけではなく、安全保障や社会、経済政策などの分野にも造詣の深い専門家・有識者による研究体制の構築を図ってきており、今後とも強化していく。また、中国の外交や国際社会における立場には中国国内の制約要因が大きく影響を及ぼしているため、国際政治の視点に加えて、中国国内の政策決定過程にも考慮しながら多角的で総合的な調査研究を行っていく。

### 【今後の予定】

2009年度の成果を踏まえつつ、本年度はまず、各委員による外務省関係者へのヒアリング調査を実施した。これに基づき、2010年10月以降、月1回程度のペースで、各委員の研究報告を中心とする研究会を開催している。2010年度末までに、最終的な報告書を取りまとめると共に、研究成果を広く一般に公開する予定である。

なお、初年度の中間的成果として、下記の文章が、弊所ホームページに掲載されているので、参照されたい。

①高木 誠一郎（日本国際問題研究所客員研究員、青山学院大学）

「中国と東アジアの多国間安全保障の制度化」

<http://www.jiia.or.jp/column/201003/05-takagi.html>

②中居 良文（学習院大学）

「中国の対外イメージ戦略」 <http://www.jiia.or.jp/column/201003/09-nakai.html>

③浅野 亮（同志社大学教授）

「中国の核軍縮・軍備管理政策」 <http://www.jiia.or.jp/column/201004/05-asano.html>

④渡辺紫乃（埼玉大学教養学部准教授、日本国際問題研究所元研究員）

「中国の対外援助外交」 <http://www.jiia.or.jp/column/201007/02-watanabe.html>

⑤毛利亜樹（同志社大学法学部助教、海洋政策研究財団特別研究員）

「法による権力政治の展開」 <http://www.jiia.or.jp/column/201006/07-mori.html>

#### 【研究会メンバー】

##### 主査

高木 誠一郎 日本国際問題研究所客員研究員、青山学院大学教授

##### 委員

中居 良文 学習院大学教授

浅野 亮 同志社大学教授

大橋 英夫 専修大学教授

渡辺 紫乃 埼玉大学准教授

毛利 亜樹 海洋政策財団研究員

##### 幹事

鈴木 隆 日本国際問題研究所研究員